

令和5年度  
研究集録

# 令和の日本型学校教育の 土台となる幼児教育の推進

全国国公立幼稚園・こども園長会

## はじめに

全国国公立幼稚園・こども園長会  
会長 高橋 慶子

国公立の幼稚園・こども園の園長は自園の教育活動や経営の充実を図るとともに、公の幼児教育機関の長として、国の動向も注視しながら地域や日本の幼児期の教育のためにも貢献する役割を期待されています。例えば、幼保小架け橋プログラムの実施、「次期教育振興基本計画」の日本に根ざしたウェルビーイングの促進など、国ではこの他にもたくさんの事柄において劇的なスピードで動いております。

そのような中、園長一人一人が、その役割を果たすためには、常に学び続けることが重要です。地域を超えて学び合い、深めることが見識を広げ、園長としての専門性の向上や質の高い幼児教育にもつながると考えます。

本研究集録は、全国7つのブロックから園経営の工夫や教育の質向上に資する実践を集め、発行しています。今年度の研究集録の研究テーマは「令和の日本型学校教育の土台となる幼児教育の推進」です。全国各地の実践に学ぶことができる貴重な資料となっています。また、各ブロックにおいては、国公幼という組織を母体として、内容の濃い研究・研修が毎年実施されています。園長の学びをさらに深めるためにも、その研究内容を共有することのできるシステムの構築をしてまいりたいと考えております。

このような取り組みができるのは、国公幼が全国組織である、という強み、また、国公立の各園が幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領に則った教育の実践に努めているからこそです。

国公立の各園が向き合うべき今日的課題から幼児期の教育の本質に迫る内容まで、7つの実践から得られた気づきや学びが各園の経営や日々の教育に生かされることを願っております。また、本研究集録を、国公立の園長が学び続ける姿勢の証しとして、自治体の幼児教育関係者や各園のご関係の皆様にも広くご紹介いただければ幸いです。

結びに、公務ご多用の中、貴重な実践をご提供いただきました先生方に、深く感謝申し上げます。